

# リアルタイムの 在庫管理

商品をトラッキングして在庫数を把握し、  
補充を自動化します。



在庫切れほど小売業に大きな打撃を与えるものではありません。特にそれが避けられたことであればなおさらです。それは当然、売上や顧客満足度にとって良くないことです。

食料雑貨店などがリアルタイムの在庫管理を導入し、ワークフローを最適化し、オンラインと実店舗の両方で在庫を把握して、物理的な棚とデジタルの棚に常に商品がある状態のするには多くの理由がありますが、こうした打撃を受けないようにすることもそのうちの一つです。在庫の状況を完全に把握できるため、サプライチェーンにおいて何をすべきか、迅速に対応できます。また、事前に決められたスケジュールで手動でのデータ入力により在庫を更新するのではなく、いつでも最新の在庫情報を取得できるのです。

## RFIDからロボットまで

リアルタイムの在庫管理では、人工知能 (AI)、モノのインターネット (IoT)、ロボット工学、無線周波数識別 (RFID) タグなどのスマートセンサーを適用したテクノロジーを組み合わせ、在庫の監視および管理をします。

センサーとカメラを搭載した自律型ロボットを導入し、店内を移動したり棚をスキャンして在庫レベルを監視したりすることもできます。店舗全体の商品をリアルタイムでトラッキングし、在庫切れをすぐに検出して補充プロセスを自動化できます。

**verizon**  
business



## カスタマーエクスペリエンスの向上

このテクノロジーは、在庫を最適化して無駄を削減するだけでなく、顧客の全体的なショッピング体験を向上させることにも役立ちます。たとえば、顧客が特定の商品を探している場合、リアルタイムの在庫管理により、その商品が在庫にあるかどうか、店舗内のどこにあるかなど正確な情報を提供できます。そのため、顧客は欲しいものをより早く見つけることができ、売上が増加するのです。

リアルタイムの在庫管理は、需要と供給の貴重なインサイトを提供することで、優れた店舗管理も可能にします。在庫と顧客の行動をトラッキングすることで、どの商品を在庫するか、どこに置くか、どのように価格設定するかについて、情報に基づいた意思決定を下すことができます。また、顧客により優れたオムニチャネルエクスペリエンスを提供することも可能になり、実店舗で購入するかオンラインで購入するか、顧客は最も都合の良い方法を選択できるようになります。

この種の在庫管理は、オンライン注文の商品を店舗から発送するか、あるいは顧客が店舗で受け取るようにするか処理に役立ちます。このようなリアルタイムのインサイトがなければ、店舗はオンライン注文に対応するための「余剰な在庫」を抱える必要が出てきます。

## ベライゾンによるサポート

このテクノロジーには先進的な接続環境が必要です。アプリ、センサー、カメラを使用するには、大量のデータをリアルタイムで処理できる堅牢なインフラが必要です。モバイルデバイスやその他の接続されたテクノロジーをサポートするには、高速インターネットと信頼性の高いワイヤレスネットワークも必要です。

ベライゾンは、優れた接続環境を提供することで、小売業のデジタルトランスフォーメーションを加速し、業務効率とサプライチェーンの柔軟性を実現して、よりスマートに業務を遂行できるようサポートします。